

保 育 指 導 案

令和2年10月9日(金)

5歳児 ひかり組 保育者 田畑 磨里恵

○題材名：「アリロを動かして遊ぼう①-3」

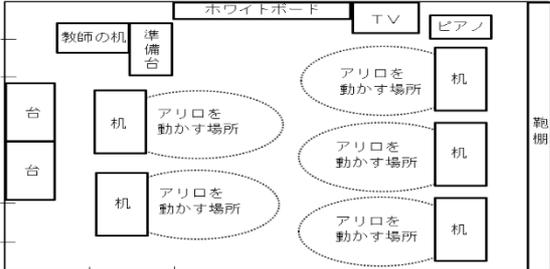
前回までの活動を通して、アリロのパネルの縮小版も活用させ、課題を提示することでグループの友だちと対話を通して考えながら課題解決に向けて取り組んできた。また、写真を提示しながらグループで考えたことを発表することにも取り組んできた。縮小パネルの意味を理解し、縮小パネルで考えた後に通常のパネルでアリロを動かして試すという、活動の流れは定着してきている。グループの友だちと対話を通して考える姿や、友だちと一緒に考えることでパネルの意味の理解を深める姿がある一方で、パネルの理解が不十分な姿や、グループの考えがうまくまとまらない姿も見られる。発表活動では、グループの友だちと一緒に発表することの嬉しさを味わう姿が見られ、友だちからの質問に対しても、自分たちの言葉で考えたことを伝えようとする姿が見られるようになっている。

今回も、課題を提示することでグループの友だちと対話を通して考え、試行錯誤をしながら課題解決に向けて取り組んでほしいと考えた。また、グループで考えたコースを発表することを通して、考えたことを自らの言葉で表現しながら伝えてほしいという思いからねらいを設定した。

○本日の活動：アリロを動かして遊ぼう①-3

○題材の目標：①グループの友だちと対話を通して考え、課題を解決しようとする。

②グループで考えたことを自らの言葉で伝えようとする。

時間	予想される活動	教師の援助および留意点
10:50	○前回の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の活動を振り返ることで、パネルの意味や、縮小パネルを使ってグループの考えをまとめ、考えがまとまったら実際のパネルで試すという流れを確認する。 ・課題を提示することで、目標を明確にできるようにし、友だちと一緒に考えるきっかけになるように働きかける。 ・事前に活動の目安の時間を伝えることで、見通しを持って取り組めるようにする。
11:00	○課題を知る。 ○グループごとに活動する。 ＜環境構成＞ 	
11:20	<p>＜準備物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリロ ・パネル・縮小パネル スタート・前進・右左折 ゴール・ダンスなど <ul style="list-style-type: none"> ・アリロがゴールすることができた縮小パネルの写真を撮る。 ・発表する写真を決める。(ICT活用：タブレット) 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だち同士で意見を出し合う姿を見守りながら、グループの友だちと一緒に取り組むことができるように働きかける。 ・困っているグループがあった際には、ヒントとなるような声掛けをしたり、個人の考えを引き出ししたりしながら、グループの友だちと意見を出し合って共有するきっかけを作り、友だちと一緒に考えながら取り組むことができるようにする。 ・アリロを動かして試し、ゴールすることができた際には、教師も一緒に喜び、褒めることで、友だちと一緒に喜びや嬉しさを共有できるようにする。 ・アリロがゴールすることができたいくつかのコースの中から、クラスで発表するコースをグループの友だちと選択して決めるように促す。 ・他のグループのパネルの並びを知る機会を作ることによって、友だちの考えを知り、次回に生かすきっかけになるようにする。 ・本時の活動を振り返り、グループの友だちと一緒に取り組むことへの達成感を感じられるような声掛けをすることで、次回の活動への意欲につながられるようにする。
11:30	○タブレットで撮った写真をクラスで発表する。	
11:30	○活動を振り返る。 ○片づけをする。	

評価の観点：①課題を解決するためにグループの友だちと対話を通して考えながら取り組めたか。

②グループの思いや考えを自分たちなりの言葉で伝えようとすることができたか。